

# 検 査 課



## **VII 検査課の業務概要**

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、松戸健康福祉センター（保健所）及び検査課が設置されていない野田健康福祉センター（保健所）の検査業務を行っている。

業務内容は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ予防事業、原爆被爆者対策事業に係る臨床検査及び微生物検査並びに食品衛生監視事業に係る食品衛生検査である。

平成20年11月から、ノロウイルス検査が新たに検査課業務となり、感染症及び食中毒等の検査における検出の大半をノロウイルスが占める傾向にある。

### **1 臨床及び細菌検査業務**

#### **(1) 臨床検査**

エイズ対策としてHIV抗体検査510件、性感染症対策として梅毒検査487件、肝炎対策としてC型肝炎ウイルス抗体検査501件及びB型肝炎ウイルス抗原検査501件を実施した。原子爆弾被爆者検診に係る検査として尿検査を47件し、また結核菌検査を25件、ぎょう虫検査を2件実施した。（表1－（1））

#### **(2) 細菌検査**

平常時対策としての給食施設従事者、食品取扱者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を10,845件実施した。（表1－（2））

### **2 食品衛生検査業務**

#### **(1) 食品細菌検査**

食品機動監視課、生活衛生課及び野田健康福祉センター（保健所）健康生活支援課が監視指導を推進するために管内施設等から収去した食品等について、198検体1,060項目の検査を実施した。（表2－（1））

#### **(2) 乳類規格試験**

野田健康福祉センター（保健所）健康生活支援課が収去した市販の牛乳等について乳類規格試験を10検体32項目実施した。（表2－（2））

### **3 健康危機管理検査業務**

#### **(1) 感染症発生に伴う検査**

健康危機事案である感染症発生時における検査を103件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌O26を1件検出した。（表3－（1）－ア、イ）

#### **(2) 食中毒及び苦情食品等の検査**

健康危機事案である食中毒及び苦情食品等の検査を550検体6,080項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌22件、サルモネラ属菌11件、カンピロバクター11件、セレウス菌1件、腸炎ビブリオ1件、腸管毒素原性大腸菌O159 1件、大腸菌群8件、細菌数（生菌数）6件、ノロウイルス317件、ロタウイルス23件、アデノウイルス1件を検出した。（表3－（2）－ア、イ）

### **4 精度管理事業**

#### **(1) 内部精度管理**

#### **(2) 外部精度管理**

検査結果の信頼性を確保するため、検査の都度行う内部精度管理及び外部機関が行う外部精度管理を実施した。内部精度管理、外部精度管理ともに良好な結果であった。

（表4－（1）、（2））

# 1 臨床及び細菌検査業務

## (1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分			平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	松戸保健所	野田保健所
血 液	梅毒	TP 法	543	531	487	363	124
		STS 法	543	531	487	363	124
	HIV 抗体		577	593	510	375	135
	HCV 抗体		581	521	501	371	130
	HBs 抗原		591	520	501	370	131
	その他		-	-	-	-	-
尿	糖		51	46	47	42	5
	蛋 白		51	46	47	42	5
	ウロビリノーゲン		51	46	47	42	5
	潜 血		51	46	47	42	5
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	-	6	1	1	-
		培 養	-	6	25	25	-
便	寄生虫	塗沫鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	4	4	2	2	-

## (2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 26 年度		11,854	6,810	2,325	1,817	902
平成 27 年度		11,717	6,740	2,301	1,696	980
平成 28 年度		10,845	6,304	2,288	1,543	710
松 戸 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・ サルモネラ属菌※1	3,219	2,339	101	699	80
	腸管出血性大腸菌 0157	4,999	2,740	1,200	472	587
	その他の菌	-	-	-	-	-
野 田 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・ サルモネラ属菌※1	634	379	48	188	19
	腸管出血性大腸菌 0157	1,993	846	939	184	24
	その他の菌	-	-	-	-	-

※ 1：サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※ 2：( ) 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

## 2 食品衛生検査業務

### (1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成	
					松戸保健所	野田保健所
検 体 数		196	202	198	116	82
項 目 数		994	1,081	1,060	618	442
項目内訳	細菌数（生菌数）	185	194	193	111	82
	大腸菌群の有無	180	186	186	106	80
	黄色ブドウ球菌	186	192	191	111	80
	サルモネラ属菌	157	170	167	97	70
	腸炎ビブリオ	6	6	5	5	-
	腸炎ビブリオ最確数	26	26	25	9	16
	カンピロバクター	79	128	128	72	56
	E. coli の有無	14	14	10	10	-
	E. coli の最確数	2	2	2	-	2
	腸管出血性大腸菌 0157	149	157	153	97	56
	腸管出血性大腸菌 026	5	3	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0111	5	3	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0103	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	-	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌 0145	-	-	-	-	-	

### (2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成	
					松戸保健所	野田保健所
検 体 数		10	10	10	-	10
項 目 数		44	40	32	-	32
項目内訳	細菌数（生菌数）	10	10	10	-	10
	大腸菌群の有無	10	10	10	-	10
	比重	6	5	3	-	3
	酸度	6	5	3	-	3
	無脂乳固形分	6	5	3	-	3
	乳脂肪分	6	5	3	-	3

### 3 健康危機管理検査

#### (1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区分	事案数	計	便			その他	
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他		
平成26年度	26	232	57	175	-	-	
平成27年度	20	238	79	159	-	-	
平成28年度	23	103	39	64	-	-	
松戸保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	1	1	-	1	-	-
	チフス菌	1	2	-	2	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	7	37	10	27	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	2	14	6	8	-	-
	腸管出血性大腸菌 0111	2	12	4	8	-	-
	腸管出血性大腸菌 091	1	3	2	1	-	-
	腸管出血性大腸菌 0165	1	6	3	3	-	-
	腸管出血性大腸菌型不明	2	7	3	4	-	-
野田保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	1	3	3	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	4	15	8	7	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	1	3	-	3	-	-

表3-(1)-イ 感染症発生に伴う検査の検出菌内訳

(単位：件)

区分	事案数	計	便			その他
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
松戸保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	1	1	-	1	-
野田保健所	検出菌なし	-	-	-	-	-

## (2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成 26 年度	62	検体数	476	29	364	-	83	-
		項目数	8,572	471	6,604	-	1,497	-
平成 27 年度	70	検体数	581	25	499	-	57	-
		項目数	10,522	475	8,964	-	1,083	-
平成 28 年度	87	検体数	550	2	526	-	22	-
		項目数	6,080	38	5,794	-	248	-
項目内訳	コレラ菌	285	2	271	-	12	-	
	赤痢菌	285	2	271	-	12	-	
	チフス菌	285	2	271	-	12	-	
	パラチフス A 菌	285	2	271	-	12	-	
	腸炎ビブリオ	285	2	271	-	12	-	
	NAG ビブリオ	285	2	271	-	12	-	
	ビブリオ ミミクス	285	2	271	-	12	-	
	ビブリオ フルビアリス	285	2	271	-	12	-	
	黄色ブドウ球菌	285	2	271	-	12	-	
	サルモネラ属菌	285	2	271	-	12	-	
	セレウス菌	285	2	271	-	12	-	
	ウエルシュ菌	285	2	271	-	12	-	
	カンピロバクター	285	2	271	-	12	-	
	エルシニア エンテロコリチカ	285	2	271	-	12	-	
	エロモナス フィドロフィア	285	2	271	-	12	-	
	エロモナス ソブリア	285	2	271	-	12	-	
	プレジオモナス シゲロイデス	285	2	271	-	12	-	
	下痢原性大腸菌	285	2	271	-	12	-	
	腸管出血性大腸菌 0157	285	2	271	-	12	-	
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-	-	
	ノロウイルス	499	-	499	-	-	-	
	ロタウイルス	72	-	72	-	-	-	
	アデノウイルス	72	-	72	-	-	-	
大腸菌群	10	-	-	-	10	-		
細菌数 (生菌数)	10	-	-	-	10	-		
その他 (腸管毒素原性大腸菌 0159)	2	-	2	-	-	-		
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	22	-	22	-	-	-	
	サルモネラ属菌	11	-	11	-	-	-	
	カンピロバクター	11	-	11	-	-	-	
	セレウス菌	1	-	1	-	-	-	
	腸炎ビブリオ	1	-	1	-	-	-	
	腸管毒素性大腸菌 0159	1	-	1	-	-	-	
	大腸菌群	8	-	-	-	8	-	
	細菌数 (生菌数)	6	-	-	-	6	-	
	ノロウイルス	317	-	317	-	-	-	
	ロタウイルス	23	-	23	-	-	-	
アデノウイルス	1	-	1	-	-	-		

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況  
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		松戸保健所	野田保健所
コレラ菌		230	55
赤痢菌		230	55
チフス菌		230	55
パラチフス A 菌		230	55
腸炎ビブリオ		230	55
NAG ビブリオ		230	55
ビブリオ ミミクス		230	55
ビブリオ フルビアリス		230	55
黄色ブドウ球菌		230	55
サルモネラ属菌		230	55
セレウス菌		230	55
ウエルシュ菌		230	55
カンピロバクター		230	55
エルシニア エンテロコリチカ		230	55
エロモナス フィドロフィア		230	55
エロモナス ソブリア		230	55
プレジオモナス シゲロイデス		230	55
下痢原性大腸菌		230	55
腸管出血性大腸菌 0157		230	55
腸管出血性大腸菌 026		-	-
ノロウイルス		407	92
ロタウイルス		72	-
アデノウイルス		72	-
大腸菌群		10	-
細菌数 (生菌数)		10	-
その他 (腸管毒素原性大腸菌 0159)		-	2
合 計		4,941	1,139
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	21	1
	サルモネラ属菌	8	3
	カンピロバクター	11	-
	セレウス菌	1	-
	腸炎ビブリオ	1	-
	腸管毒素原性大腸菌 0159	-	1
	大腸菌群	8	-
	細菌数 (生菌数)	6	-
	ノロウイルス	251	66
	ロタウイルス	23	-
	アデノウイルス	1	-

#### 4 精度管理事業

##### (1) 内部精度管理

表4－(1) 内部精度管理実施状況

項目	実施回数
添加回収試験	細菌数(生菌数) 44
繰り返し試験	細菌数(生菌数) 12
	牛乳理化学 -
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157 17
	腸管出血性大腸菌 026 -
	腸管出血性大腸菌 0111 -
	腸管出血性大腸菌 0103 -
	腸管出血性大腸菌 0121 -
	腸管出血性大腸菌 0145 -
	黄色ブドウ球菌 21
	大腸菌 25
	サルモネラ 19
	腸炎ビブリオ 4

##### (2) 外部精度管理

表4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	E. coli
	一般細菌数測定
	黄色ブドウ球菌
	サルモネラ属菌
千葉県衛生研究所	大腸菌群
	赤痢菌
	ノロウイルス